

可部南静養園カルム新聞

第33号
令和7年
5月発行



社会福祉法人
広島県同胞援護財団
可部南静養園 カルム
【所在地】
〒731-0223
広島県広島市安佐北区
可部南2丁目19-33
【電話番号】
082-562-2503
(代表)

【挨拶】

施設長 松田圭太

待ち望んでいた桜の季節も瞬く間に過ぎ、気がつけば新緑に囲まれています。過ごしやすいくこの季節、いつまでも続いて欲しいと感じています。

ご利用者様、ご家族様、地域関係者の皆様には、日ごろから施設の運営にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

二〇二五年度がスタートしました。過ぎ去りし日を思い返してみますと、「コロナ禍」という言葉も次第に使われなくなり、外出制限があったことも遠い昔のようです。しかし、高齢者施設では感染症対策が日常の中で求められており、自施設においてもコロナ禍以前の体制にはまだ戻れていないのが現状です。この間、ご利用者様、ご家族様から様々なご希望をいただいております。感染対策（安全）と楽しみの線引きをどのようにするのか常に考えてまいりました。

今年度、施設の取り組みの柱として「レクリエーション」を掲げております。花見等の外出行事、喫茶や訪問販売の施設内イベント等、ご利用者様の楽しみとして、また社会との繋がりを感じられる瞬間として、施設で過ごされる時間を再構築していきたいと思います。広報誌やブログ、SNSでその様子をにお伝えしますので、楽しみにお待ちください。

どうぞよろしく
お願いいたします。



「ショートステイ」

うららかな春の陽気と共に、今年度が始まりました。ショートステイではそんな暖かい日に可部南第二公園までお散歩をかねて桜を見に行きました。

出発前、「桜はまだ咲いてるかね?」「今日は暑そうだから帽子をかぶろう」等と会話が弾み、スマートフォンをお持ちの方は職員に写真の撮り方を聞いておられたりと楽しそうにされていました。

公園内の桜は満開で見頃を迎えていました。桜の木の下にまで行ったり、お散歩をしたり、ベンチでお話をしたりととても楽しい時間を過ごしました。

お土産に桜の花びらをもらって帰ってくださり、お留守番をしていたご利用者様、職員も春を感じることができました。



ご家族様よりお問合せ
令和7年2月～令和7年4月まで
苦情 〇件 ご意見 〇件

★ブログやInstagramも更新しています。

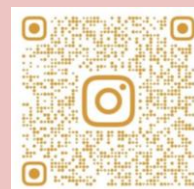
よかったら覗いてみてください♪

★可部南静養園ホームページ

<http://www.dohen.or.jp/intro/older/kabeminami01/>



〈ホームページ用QRコード〉 〈Instagram用QRコード〉





新任職員のご紹介



①名前 ②マイブーム



特養・介護士

①柴崎 紋子
(しばさき あやこ)

②野球観戦



特養・介護士

①宮本 遥
(みやもと はるか)

②音楽鑑賞



特養・介護士

①亀谷 有沙
(かめたに ありさ)

②手芸・編み物



デイ・介護士

①藤井 実
(ふじいみのる)

②カラオケ



デイ・介護士

①金高 義則
(かねたか よしのり)

②週一回の山登り



特養・介護士

①山野井 拓郎
(やまのい たくろう)

②子どもとソフトボールをすること



特養・調理員

①富永 敏弘
(とみなが としひろ)

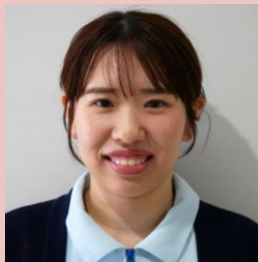
②スポーツ観戦



特養・調理員

①湯川 理恵
(ゆかわ りえ)

②スイーツを食べること



特養・栄養士

①稲原 彩水
(いなはら あやみ)

②野球観戦・ライブ鑑賞



「制服が変わりました」
今年度四月から五年ぶりに職員の制服が変わりました。

「明るい印象」をコンセプトに、職員の意見も取り入れ、伸縮性や動きやすさ、着心地の良さも重視した制服です。

ご利用者様やご家族様から「いい色だね」「カラフルになっていいね」とお声もいただき好評です。

新しい制服で、これまでに以上にご利用者様・ご家族様に寄り添ったご支援ができるよう、職員一同取り組んでまいります。



機能訓練指導員



看護師



事務員



介護士



相談員
介護支援専門員



居宅介護支援事業所
介護支援専門員



栄養士